

2018 年花祭 4 月 8 日 恩田侑布子講演会（東京）のお誘い

おかげさまで、伊丹市での桂信子賞受賞記念講演に思いがけないご好評を頂き、「ぜひ東京でも」と黒田杏子先生（桂信子賞選考委員）よりお誘いを受け、以下のように藍生俳句会の皆さまのお力添えによって再演させていただき運びとなりました。

講演内容は、フランス 3 都市で好評を博した講演の東京初演となります。

お忙しいところ恐縮ですが、ご光来いただければ幸甚に存じます。 恩田侑布子



Photo by 侑布子

演 題 「花と富士 日本の美と時間のパラドクス」
講 師 恩田侑布子 俳句朗読と、パワーポイントによる講演

と き 平成 30 年 4 月 8 日（日） 15 時～16 時半頃

ところ 文京シビックセンター 3 階 会議室

〒112-0003 東京都文京区春日 1 丁目 1 6-2 1

東京メトロ後楽園駅・丸ノ内線（4a・5 番出口）南北線（5 番出口）徒歩 1 分

都営地下鉄春日駅三田線・大江戸線（文京シビックセンター連絡口）徒歩 1 分

JR 総武線水道橋駅東口徒歩 9 分



主 催 「藍生」俳句会（黒田杏子主宰）

聴講料 一般無料

○ おんだ・ゆうこ プロフィール

昭和 31 年静岡市生まれ。俳人・文芸評論家。2013 年芸術評論『余白の祭』で第 2・3 回 Bunkamura ドウマゴ文学賞を受賞。翌年 1 月パリ日本文化会館での記念講演「感情の華 恋と俳句」が好評を博す。同 1 2 月、パリ日本文化会館客員教授として再渡仏。コレージュ・ド・フランスでの講演「俳句・他者への開け」、リヨン第 III 大学・エクスマルセイユ大学・パリ日本文化会館での講演「花の俳句 日本の美と時間のパラドクス」が熱く迎えらる。2016 年度芸術選奨文部科学大臣賞を句集『夢洗ひ』で受賞。2017 年現代俳句協会賞、2018 年桂信子賞を受賞。他句集に『イワンの馬鹿の恋』『振り返る馬』『空塵秘抄』。「樸（あらき）」代表。現代俳句協会賞選考委員。日本文藝家協会会員、国際俳句交流協会会員。